

日本工学院専門学校		開講年度	2020年度(令和2年度)		科目名	情報系資格対策講座3	
科目基礎情報							
開設学科	パソコン・ネットワーク科		コース名	全コース共通		開設期	前期
対象年次	2年次		科目区分	必修		時間数	60時間
単位数	4単位		開講時間	水曜 1時限目～		授業形態	講義
教科書/教材	毎回資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。						
担当教員情報							
担当教員	東堂 隼平			実務経験の有無・職種	有・システムエンジニア		
学習目的							
IPAが主催する国家試験・情報処理技術者試験に合格することを目的とします。合格までの学習を通して、高度IT人材となるために必要な基本的知識・技能を習得し、実践的な活用能力を身に付けます。							
到達目標							
学習到達度に応じたコース設定を行い、各コースにて目標とする国家試験を設定します。午前免除試験に合格していない(午前免除を失効した学生含む)は、ITパスポート試験(IP)を目指します。午前免除試験に合格した学生は、基本情報技術者試験(FE)を目指します。午前免除試験に合格した学生で、情報セキュリティ分野に特化したい学生は、情報セキュリティマネジメント(SG)を目指します。基本情報技術者試験に合格した学生は、応用情報技術者試験(AP)を目指します。							
教育方法等							
授業概要	資格試験の対策として、過去問題の演習を通して、理解不足のテーマを洗い出し、理解を深めることが重要です。授業では、過去問演習を中心にを行い、合格までに必要な基本知識と応用力を養成します。						
注意点	過去問演習では必ず自ら考えて解き、不正解だった問題や理解があやふやな問題については、放置せず、教科書に戻り該当箇所の理解を深めたり、教員に聞くなどしてください。また、授業時間以外に必ず復習し、理解の定着を図りましょう。						
評価方法	種別	割合	備 考				
	試験	0%					
	課題	50%	過去問の点数の増減を基に評価する				
	レポート	0%					
	成果発表 (口頭・実技)	0%					
	平常点	50%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する				
授業計画(1回～15回) 1回(4)時間 ※45分を1時間とする							
回	授業内容			各回の到達目標			
1回	ガイダンス			基本情報技術者試験の午前免除資格の必要性、今後の進め方を理解する			
2回	過去問演習と演習の解説(1)			過去問の演習・解説を通して、解答を理解できる			
3回	過去問演習と演習の解説(2)			過去問の演習・解説を通して、解答を理解できる			
4回	過去問演習と演習の解説(3)			過去問の演習・解説を通して、解答を理解できる			
5回	過去問演習と演習の解説(4)			過去問の演習・解説を通して、解答を理解できる			
6回	過去問演習と演習の解説(5)			過去問の演習・解説を通して、解答を理解できる			
7回	過去問演習と演習の解説(6)			過去問の演習・解説を通して、解答を理解できる			
8回	過去問演習と演習の解説(7)			過去問の演習・解説を通して、解答を理解できる			
9回	過去問演習と演習の解説(8)			過去問の演習・解説を通して、解答を理解できる			
10回	過去問演習と演習の解説(9)			過去問の演習・解説を通して、解答を理解できる			
11回	過去問演習と演習の解説(10)			過去問の演習・解説を通して、解答を理解できる			
12回	過去問演習と演習の解説(11)			過去問の演習・解説を通して、解答を理解できる			
13回	過去問演習と演習の解説(12)			過去問の演習・解説を通して、解答を理解できる			
14回	過去問演習と演習の解説(13)			過去問の演習・解説を通して、解答を理解できる			
15回	過去問演習と演習の解説(14)			過去問の演習・解説を通して、解答を理解できる			